

シンポジウム

女性介護職の実体験から考える 介護現場における セクシャルハラスメント



このシンポジウムは
上野千鶴子基金の助成による事業です

参加費
無料

2026年5月24日(日)

13:30~16:00 (開場)13:00

会場：全水道会館 4階 (JR水道橋駅 徒歩2分)

企画・プロデュース、総合司会：小山 朝子 / 介護ジャーナリスト・介護福祉士

「介護現場におけるハラスメントの実態と対応策に関する調査(2022年度)」
結果報告

浅野 幸子 (公益社団法人日本介護福祉士会 副会長)

「記憶」と向き合うケアの深層 — ハラスメントの背景にあるトラウマの連鎖
白崎 朝子 (ライター・重度訪問介護従事者研修講師・介護福祉士)

「支える仕事」の中で孤立するということ
— なぜ現場は「被害者」を一人にさせてしまうのか
池田 みずき (ケア現場の想いを繋ぐ会代表・介護福祉士)

動画放映 (利用者取材) ※約10分

「男」という檻、「女」という役割 — かつては当たり前だった男女の規範

「防ぐ対策」からの脱却 — ハラスメントを生まない組織づくりの本質
三友 愛 (有限会社あい 代表取締役・介護福祉士)

申込方法 事前申込制
右記QRコードよりお申し込みください

応募締切 5月20日(水)
※定員に達し次第受付終了します

お問い合わせ 事務局(池田) meee0226kai@gmail.com

申し込みフォーム



主催



ケア現場の
想いを繋ぐ会

